

専門学校ESPエンタテインメント東京 ギタークラフト科3年制 ギター製作総合コース

授業科目名	ギター製作講義Ⅰ		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	ギター製作講義Ⅰ	年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	38回(76単位時間)	年間単位数	5
科目設置コース	ギター製作総合コース/ギター製作コース				教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴						
授業概要						
木工、塗装、組み立てといった製作のノウハウや、製作に必要な道具の仕立てや使い方、各種機械類を安全に使用する方法を学ぶ						
到達目標						
ギター製作における加工手順や作業内容を理解する。						
授業計画・内容						
【前期】 1～5回目	道具と刃物/機械加工 刃物の仕立て・大型機械加工・小型機械加工・工具の使用方法・木材加工					
【前期】 6～10回目	ギター構造学 各部名称・ギターの分類・各パーツの役割について					
【前期】 11～15回目	塗装Ⅰ 塗料の種類/役割・スプレーガンの構造/使い方・塗装工程					
【前期】 16～19回目	組込Ⅰ ビスの下穴について・ネックとボディの組み込みについて・最終調整					
【後期】 20～24回目	道具と刃物/機械加工 ネック加工					
【後期】 25～29回目	ギター構造学・デザインと製図 フレットイング計算					
【後期】 30～34回目	塗装Ⅰ セットネックの塗装方法・ウッドフィラーについて					
【後期】 35～38回目	組込Ⅰ 各部パーツの取り付けについて、セットネックの組込手順について					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 ギタークラフト科3年制 ギター製作総合コース

授業科目名	ギター共通講義Ⅰ		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	ギター共通講義Ⅰ		年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	15回(30単位時間)	年間単位数	2
科目設置コース	ギター製作総合コース/ギター製作コース				教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴						
授業概要						
ギター・ベースの基礎知識を単元ごとに学ぶ。						
到達目標						
以上を項目ごとに細かく学び、楽器に対しての知識を深め、自分の作品製作に活かす。						
授業計画・内容						
【前期】 1～5回目	ギター配線学Ⅰ ホットとアース・PUの原理・PUの位相・可変抵抗器の構造・各配線方法					
【前期】 6～10回目	調整リペアⅠ 弦張り・ネックの反り調整					
【前期】 11～15回目	アンプエフェクター基礎Ⅰ ギターケーブルについて					
【後期】 16～20回目	ギター配線学Ⅰ ハムバッキングPUの配線方法について・ジャズベ配線について・オリジナル配線方法について					
【後期】 21～25回目	調整リペアⅠ フレット交換・ナット交換					
【後期】 26～30回目	アンプエフェクター基礎Ⅰ 音の3大要素と電気の関係・歪みエフェクターのメカニズム					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 ギタークラフト科3年制 ギター製作総合コース

授業科目名	ギター製作実習Ⅰ		授業形態 / 必・選	実習	必修	
	学則上表記	ギター製作実習Ⅰ	年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	719回(719単位時間)	年間単位数	23
科目設置コース	ギター製作総合コース/ギター製作コース				教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴						
授業概要						
木工、塗装、組み立てといった製作のノウハウや、製作に必要な道具の仕立てや使い方、各種機械類の安全な使用法など、基礎技術を学ぶ。						
到達目標						
上記基礎技術の修得。						
授業計画・内容						
【前期】 1～355回目	本科目前に行われる講義「ギター製作概論Ⅰ」の内容を受けての実習。 一作目デタッチャブルモデルの製作。					
【後期】 356～719回目	本科目前に行われる講義「ギター製作概論Ⅰ」の内容を受けての実習。 2作目セットネックモデルの製作。					
評価方法	実習製作物の評価、出席率、平常点の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 ギタークラフト科3年制 ギター製作総合コース

授業科目名	ギターリペア実習Ⅰ		授業形態 / 必・選	実習	必修
	学則上表記	ギターリペア実習Ⅰ	年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	16回(31単位時間)	年間単位数	1
科目設置コース	ギター製作総合コース/ギター製作コース			教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴					
授業概要					
さまざまなリペアの場で活用される基礎技術を学ぶ。					
到達目標					
上記の中で、特に需要の多く必須とされるリペア技術の修得。					
授業計画・内容					
【前期】 1～8回目	フレット交換 ・喰い切り加工 ・フレットを抜く ・指板調整 ・フレット溝調整・フレットを打つ ・フレットエンドを削る ・フレットすり合わせ				
【前期】 9～16回目	ナット交換 ・ナットを抜く ・ナット溝調整・ナット厚、幅加工 ・ナット高、弦溝加工				
【後期】 17～31回目	ダボうち ・ビス穴の拡張・ダボの製作 1.スクレーパーを使用・2.紙やすりを使用・3.サンダー使用・4.ボール盤使用・5.木殺しを使用 ・ダボを接着する・上面にはみ出している部分を切断し、ノミで上面と面一にする。				
評価方法	実習製作物の評価、出席率、平常点の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。				
備考					